

環境目的・目標の達成度(平成27年度)

環境方針	No.	目的(平成26年度)	実績			目標	実績	達成判定	No.	目的(平成27年度)	27年度	環境マネジメントプログラム 実行手段	活動部門	適用範囲	
			環境マネジメントシステム実績												26年度
			19~21年度	22~24年度	25年度										
(1)環境を保全し、豊かな環境を創造する施策の推進	①	環境基本計画の推進を図る。	計画の実施、点検、評価	計画の実施、点検、評価	・環境市民会議の開催 ・ISOとの連携による取組みの実行 ・環境審議会の開催	計画の実施、点検、評価	・環境市民会議の開催 ・ISOとの連携による取組みの実行 ・環境審議会の開催	○	①	環境基本計画の推進を図る。	計画の実施、点検、評価	1. 取組みの実行(25~27年度/4~3月) 2. 取組み実施状況把握(25~27年度/4~9月) 3. 実施状況の点検・評価(25~27年度/10~2月)	生活環境課	全市	
	②	新エネルギー(太陽光発電)の普及推進を図る。(25~27年度の3年間で住宅用576件設置) 【12年度開始~の累計】	当期間:121件 【累計:319件】 21年度末 1,266.38kW 滋野公民館:5.0kW 助産所:10kW 祇津保育園:10kW 加沢公民館:7.4kW	当期間:478件 【累計:790件】 24年度末 3,331.06kW 本庁舎:30kW 滋野保育園:10kW 新屋公民館:5kW	当期間:144件 【累計:934件】 25年度末 4,056.49kW 和保育園:10kW	当期間:192件 【累計:1,126件】 26年度末 4,726.49kW 田中保育園:10kW 中央公民館:30kW	当期間:105件 【累計:1,039件】 26年度末 4,628.88kW 田中保育園:10kW 中央公民館:30kW	×	②	新エネルギー(太陽光発電)の普及推進を図る。(25~27年度の3年間で住宅用576件設置) 【12年度開始~の累計】	当期間:192件 【累計:1,231件】 27年度末 5,732.98kW	1. 市報、ホームページで補助制度をPRする(25~27年度) 2. 施設設置者に補助金の交付(25~27年度)	生活環境課	全市	
	③	緑化の保全と推進を図る。「緑の基本計画」の策定見直し	都市計画マスタープラン作成・公表、都市計画区域変更決定・公告、都市計画基礎調査実施	緑の基本計画策定準備	予備調査、パリアフリー化調査に着手 進捗率100%	都市計画基礎調査の実施	基礎調査の実施 進捗率100%	○	③	緑化の保全と推進を図る。「緑の基本計画」の策定見直し	緑の基本計画策定	1. 緑の基本計画策定準備(25~27年度) 2. 緑の基本計画策定(28年度)	建設課	全市	
	④	水資源の有効活用を図る。(25~27年度の3年間で住宅用雨水貯留槽を18件設置) 【14年度開始~の累計】	雨水貯留槽設置補助金の交付(当期間41件) 【累計:121件】	雨水貯留槽設置補助金の交付(18件) 【累計:139件】	雨水貯留槽設置補助金(実績11件) 【累計:150件】	年度末までに雨水貯留槽設置補助金を6件交付 【累計:156件】	雨水貯留槽設置補助金(実績5件) 【累計:155件】	×	④	水資源の有効活用を図る。(25~27年度の3年間で住宅用雨水貯留槽を18件設置) 【14年度開始~の累計】	雨水貯留槽設置補助金の交付(6件) 【累計:161件】	1. 3年間住宅用雨水貯留槽18件設置(25~27年度) 2. 広報・ホームページで補助制度をPRする(25~27年度/5月~6月) 3. 補助金の交付(25~27年度) 4. 制度PR紙配布(25~27年度)建築確認申請時	建設課	全市	
(2)環境に配慮した事務事業の推進	①	ISO14001の普及推進を図る。(25~27年度の3年間で企業の取得3件支援) 【13年度開始~の累計】	ISO14001の取得企業に補助金の交付(4件) 【累計:11件】 20年度から目標変更し年4回のPRを実施	ISO14001の取得企業に補助金の交付(2件) 【累計:13件】	・市HPへの掲載 ・工業振興会総会時にPR実施 ・飛躍9月号にPR掲載 ・補助金交付実績0件	・ISOの取得を企業にPRするための広報活動(年4回) ・ISOの取得企業に補助金の交付(1件) 【累計:14件】	・「飛翔」9、1月号にPR掲載実施 ・市ホームページに掲載実施 ・工業復興会総会時にPR実施 ・補助金の申請企業1件	○	①	ISO14001の普及推進を図る。(25~27年度の3年間で企業の取得3件支援) 【13年度開始~の累計】	・ISO14001の取得企業に補助金の交付(2件) 【累計:16件】 ・広報活動を年4回実施する	1. 3年間で3件のISO14001取得支援(25~27年度) 2. 広報・ホームページでPRする(25~27年度) 3. 会合を通じて企業PR(25~27年度/6月) 4. 補助金の交付(25~27年度) 5. 企業への取得を直接呼びかける/DM・電話(25~27年度)	商工観光課	全市	
	②	農業農村の自然環境及び景観の保全を図る。	行動計画の実施・検証	行動計画の実施 確認できた課題について一部実施	環境景観の行動計画の実施	農業基本条例に基づく事業推進及び実施計画・行動計画の策定	環境景観の行動計画の実施	○	②	農業農村の自然環境及び景観の保全を図る。	行動計画の実施・検証	1. 行動計画の実施・検証(25~27年度/4月~3月) 2. 実施計画の見直し、次年度行動計画の策定(25~27年度/10月~3月) 3. 今年度実施状況の検証(25~27年度/2月~3月)	農林課	全市	
	③	市内の不法投棄の削減を図る。	当期間の苦情件数 90件	不法投棄パトロール 342回実施	・不法投棄禁止看板の設置5枚 ・不法投棄パトロール96回実施 ・春と秋に環境保全監視員によるパトロール実施	不法投棄パトロール(月8回/年96回)	・不法投棄禁止看板の設置20枚 ・不法投棄パトロール96回実施 ・春と秋に環境保全監視員によるパトロール実施	○	③	市内の不法投棄の削減を図る。	不法投棄パトロール(月8回/年96回)	1. 委託による不法投棄パトロールの実施(25~27年度) 2. 環境保全監視員によるパトロールの実施(25~27年度) 3. 月間における市内一斉清掃の実施(25~27年度/6月) 4. 広報による不法投棄防止の啓発PR(25~27年度/11月、3月) 5. 不法投棄防止の看板等の設置(25~27年度)	生活環境課	全市	

環境方針	No.	目的(平成26年度)	実績			目標	実績	達成判定	No.	目的(平成27年度)	目標	環境マネジメントプログラム	活動部門	適用範囲			
			環境マネジメントシステム実績												H26年度	H27年度	実行手段
			19～21年度	22～24年度	25年度												
(3)省資源・省エネルギー、リサイクルの推進	①	市役所全体の「電気」の使用量を平成27年度まで平成24年度の実績以下に抑える。 (基準年:24年度 1,670,012kWh 1,407,202kWh 但し、消防署除く)	19年度 1,090,414kWh 20年度 1,119,053kWh 21年度 1,126,239kWh	22年度 1,215,428kWh 23年度 1,073,788kWh 24年度 1,407,202kWh	1,359,779kWh	1,407,202kWh	1,464,796kWh	×	①	市役所全体の「電気」の使用量を前年度の1%削減する。 (基準年:26年度 1,464,796kWh 但し、消防署除く)	1,450,148kWh (△14,648kWh)	【共通項目】 1. ノー残業デーの徹底 2. 昼休みのパソコン及び照明の消灯の徹底 3. 未使用部屋、トイレ、通路等の照明の消灯の徹底 4. 最終退庁者は、コピー機等の電源を切る 5. 電気ストップは使用しない 6. 節約自己チェック表の記入(評価点を上げる) 【特殊項目】 1. 冷房中の室温は28℃以上に調整する 2. 暖房中の室温は20℃以下に調整する	全部門	全体			
	②	市役所全体の「公用車の燃料」の使用量を平成27年度まで平成24年度の実績以下に抑える。 (基準年:24年度34,558ℓ 但し、消防署除く)	19年度 45,486ℓ 20年度 45,022ℓ 21年度 44,668ℓ	22年度 34,503ℓ 23年度 33,695ℓ 24年度 34,558ℓ	34,781ℓ	34,558ℓ	35,069ℓ	×	②	市役所全体の「公用車の燃料」の使用量を前年度の1%削減する。 (基準年:26年度35,069ℓ 但し、消防署除く)	34,718ℓ (△351ℓ)	【共通項目】 1. 経済速度運転の実施 2. 出張時の公共交通機関の利用促進 3. アイドリングストップ・ふんわりアクセルの徹底 4. 運転前は定期的に車輛整備を励行する 5. 節約自己チェック表の記入(評価点を上げる)	全部門	全体			
	③	市役所全体の「A重油(灯油)」の使用量を平成27年度まで平成24年度の実績以下に抑える。 (基準年:24年度 A重油1,500ℓ 灯油95,850ℓ 但し、消防署は除く)	19年度 22,000ℓ [89,258ℓ] 20年度 30,000ℓ [86,759ℓ] 21年度 30,020ℓ [95,338ℓ]	22年度 32,500ℓ [97,026ℓ] 23年度 8,000ℓ [100,245ℓ] 24年度 1,500ℓ [95,850ℓ]	0ℓ [75,000ℓ]	1,500ℓ [95,850ℓ]	0ℓ [73,222ℓ]	○	③	市役所全体の「A重油(灯油)」の使用量を前年度の1%削減する。 (基準年:26年度 A重油0ℓ 灯油73,222ℓ 但し、消防署は除く)	灯油72,490ℓ (△732ℓ)	【共通項目】 1. 暖房中の室温は20℃以下に調整する 【特殊項目】 1. 冷房中の室温は28℃以上に調整する 2. 施設利用者に省エネ等の協力要請 3. 給湯・温水器の適正な温度管理 4. 温湯施設のボイラーの適正管理	関係部門	関係施設			
	④	市役所全体の「ガス(LPG)」の使用量を平成27年度まで平成24年度の実績以下に抑える。 (基準年:24年度 ガス13,402m ³ LPG 136m ³ 但し、消防署は除く)	19年度 14,657m ³ [292m ³] 20年度 13,479m ³ [337m ³] 21年度 13,631m ³ [326m ³]	22年度 16,203m ³ [134m ³] 23年度 21,162m ³ [192m ³] 24年度 13,402m ³ [136m ³]	14,554m ³ [129m ³]	13,402m ³ [136m ³]	10,400m ³ [86m ³]	○	④	市役所全体の「ガス(LPG)」の使用量を前年度の1%削減する。 (基準年:26年度 ガス10,400m ³ LPG 86m ³ 但し、消防署は除く)	ガス 10,296m ³ [LPG 85.14m ³] (ガス △104m ³) (LPG △0.86m ³)	【共通項目】 1. 必要以上の湯は沸かさないこと 2. 給湯・温水器の適正な温度管理に努める (手洗いや食器洗いの時は、設定温度を低くする) 3. 節約自己チェック表の記入(評価点を上げる) 【特殊項目】 1. 冷房中の室温は28℃以上に調整する。 2. 暖房中の室温は20℃以下に調整する 3. 施設利用者に省エネ等の協力要請を行う (ガス器具の適正使用の徹底)	全部門	全体			
	⑤	市役所全体の「水道水」の使用量を平成27年度までに平成24年度の実績以下に抑える。 (基準年:24年度18,217m ³ 但し、消防署除く)	19年度 22,029m ³ 20年度 20,680m ³ 21年度 19,937m ³	22年度 17,119m ³ 23年度 16,852m ³ 24年度 18,217m ³	16,607m ³	18,217m ³	16,731m ³	○	⑤	市役所全体の「水道水」の使用量を前年度の1%削減する。 (基準年:26年度16,731m ³ 但し、消防署除く)	16,563m ³ (△168m ³)	【共通項目】 1. 水道水使用時、必要以外の水を垂れ流ししないよう徹底する 2. トイレの2度流しをしないよう努める 3. 早期に漏水を発見するため、定期的な点検に努める 4. 節約自己チェック表の記入(評価点を上げる) 【特殊項目】 1. 施設利用者に節水等の協力要請を行う 2. 雨水貯留槽の活用	全部門	全体			
	⑥	市役所全体の「事務用紙」の使用量を27年度までに平成24年度の3%削減量以下に抑える。 (基準年:24年度2,689千枚/A4換算 但し、消防署除く)	19年度 2,976千枚 20年度 3,433千枚 21年度 3,274千枚	22年度 3,490千枚 23年度 3,093千枚 24年度 2,689千枚	2,509千枚	2,635千枚	3,048千枚	×	⑥	市役所全体の「事務用紙」の使用量を前年度の2%削減する。 (基準年:26年度3,048千枚/A4換算 但し、消防署除く)	2,987千枚 (△61千枚)	【共通項目】 1. 両面コピー、両面プリントの徹底 2. 裏紙使用の徹底 3. 会議の資料は最小限とする (内部説明資料は、できるだけA4、1枚に収める) 4. 会議通知はハガキ、庁舎内通知はメール 5. 30枚以上のコピーは輪転機を使用 6. コピー機使用後は、必ずリセットボタンを押す 7. 閲覧のためのプリントアウトの禁止 8. 節約自己チェック表の記入(評価点を上げる)	全部門	全体			
	⑦	リサイクルの徹底及び市役所全体の「廃棄物」の量を27年度まで平成24年度の実績以下に抑える。 (基準年:24年度1,852kg 但し、消防署除く)	19年度 2,819kg 20年度 2,831kg 21年度 2,701kg	22年度 2,125kg 23年度 2,148kg 24年度 1,852kg	2,013kg	1,852kg	2,274kg	×	⑦	リサイクルの徹底及び市役所全体の「廃棄物」の量を前年度の2%削減する。 (基準年:26年度2,274kg 但し、消防署除く)	2,229kg (△45kg)	【共通項目】 1. 燃えるごみ、燃えないごみ、プラスチック類の分別の実施 2. リサイクル分別の実施 3. 使用済みの紙・封筒等の再利用 4. 節約自己チェック表の記入(評価点を上げる) 【特殊項目】 1. 利用者へごみの分別等の周知徹底を図る 2. OAプリンタ使用済みカートリッジの適正処理(総務課契約財産係)	全部門	全体			
(4)グリーン購入の推進	①	「環境保全型製品(グリーン)購入のための指針」の周知徹底をし、グリーン購入の推進を図る	19年度 96.1%達成 20年度 98.3%達成 21年度 95.4%達成	22年度 91.2%達成 23年度 95.4%達成 24年度 90.2%達成	グリーン購入率 71.0%	全庁で使用する消耗品(事務用品)のグリーン購入率90%を達成する。	グリーン購入率 93.3%	○	①	「環境保全型製品(グリーン)購入のための指針」の周知徹底をし、グリーン購入の推進を図る	全庁で使用する消耗品(事務用品)のグリーン購入率90%を達成する。	1. 環境保全型製品の品目リストの順次追加(25～27年度) 2. 環境保全型製品の購入(25～27年度) 3. 環境保全型製品購入指針の周知徹底(25～27年度)	総務課	全庁			